

1 組織の使命（どのような役割を担うのか）

技術監理局は、道路整備や学校改修などの「公共工事」や、消防自動車などの物品調達やイベント開催などの業務委託に係る「契約事務」が、全庁的に適切に実施されるよう、共通ルールを整備し事業担当部署を支援します。

具体的には、公共工事では、経済的で高い品質を確保するための設計・施工ルールや品質検査の充実を図ります。また、工事に携わる本市技術職員や建設業界における担い手の確保・育成を推進し、地元建設業の事業継続に向け、公共工事検査や契約事務の負担軽減や支援を行い、地域経済の活性化や持続可能な災害対応力の確保を図ります。

契約事務では、公平公正なルール整備により競争性・透明性を高め、質の高い市民サービスの提供につなげるとともに、DXの推進により簡素で効率的な仕組みづくりを進めます。

2 基本情報

(1) 令和8年度局全体当初予算額

一般会計 1.3億円(うち一般財源0.7億円)

(2) 組織(部名) (R8.4.1付)

技術部、契約部

(3) 所管の政策連携団体

なし

(4) 所管の主な公共施設(運営方法: 直営、指定管理、その他)

直営	・ 建設材料試験場
----	-----------

3 令和7年度局区X方針の振り返り

○全体の振り返り(総評)

令和7年度は、令和6年度に実施した局内プロジェクトチームの活動により得られた知見や、事業者アンケート及び他都市調査により把握した内容を踏まえ、これらを事業に反映し、各種取組を推進した。

その結果、事業については概ね計画どおりに実施することができたほか、市技術職員の育成の推進及び契約事務における競争性・透明性の一層の向上に寄与するなど、一定の成果を上げることができた。

また、本取組は市内のみならず対外的にも有意義なものとなった。今後においては、これらの成果及び課題を踏まえ、局の使命の達成に向け、取組等のさらなる改善に努めていく。

○変革が実現した課題・取組内容・市民にもたらされた効果

・技術職員の育成・確保のため、「北九州市技術職員人財戦略」の策定や、若手女性職員を中心とした母校リクルート活動を強化を実施。

・安全安心な施設マネジメントを実現しつつ、将来的な財政負担の軽減を図るため、公共施設マネジメント基本計画(社会インフラ版)の改定素案の見直しを進めた。

・業務委託について競争性のある契約手続きへの移行や、契約実績を公開することによる契約事務の透明性を確保。

・市ホームページの改修を行い、事業者が参入しやすい環境を提供し競争性を確保。

○取組・進捗が十分でなかった項目・内容(理由)・令和8年度に向けた考え

・働き方改革・生産性向上に取り組む地元建設業者(リーディングカンパニー)については、令和8年度にホームページ等で周知することにより、働き方改革などに取り組む地元建設業者の拡大やリーディングカンパニーの魅力発信につなげていく。

・次期契約システム等の調達に係る要件定義や調達仕様書の作成を行うにあたり、システムに関する情報を豊富に所有している民間業者の支援を受け、取組を着実に進めていく。

技術監理局 X方針 課題一覧

課題領域 B

政策分野	課題名	課題に対する取り組み
公共工事 人材育成	(1)次世代のまちづくりを支える担 い手育成と組織基盤の確立	(1)地元建設業の魅力発信強化 (2)市役所技術職員の確保・育成及び組織力向 上 (3)公共施設マネジメント基本計画(社会インフ ラ版)見直し案作成と各個別施設計画への展開
契約事務 公共工事	(2)契約事務及び公共工事におけ る設計業務のDX推進	(1)次期契約システム等の構築及び契約制度の 見直し (2)設計業務システムの構築

【凡例】

○課題領域

- A ・行政サービス現場改善にかかる課題
- B ・課題の掘り起こしが済み、変革の実行段階にあるもの
・課題の掘り起こしを更に進め、実行段階へ繋げていくもの
- C ・将来を見据えて、今から着手しなければならない課題